

平成28年2月4日

各位

会社名 ヤマハ株式会社  
代表者 代表取締役社長 中田卓也  
(コード番号: 7951 東証第1部)

**2016年3月期第3四半期(累計)連結業績の概要と通期連結業績予想  
および配当予想の修正について**

**□ 第3四半期累計業績の概要 — 対前年同期増収・増益 —**

2016年3月期第3四半期累計の売上高は、前年同期に比べ125億円(3.9%)増加の3,358億円となりました。セグメント別には、電子部品事業を除く全てのセグメントにおいて増収となりました。

損益面では、営業利益が前年同期に比べ112億円(43.6%)増加の369億円、経常利益は116億円(44.9%)増加の376億円、親会社株主に帰属する当期純利益は98億円(47.3%)増加の305億円と、大幅な増益となりました。

尚、当期間において、連結子会社であるLine6, Inc およびその子会社に係るのれんの一時償却を行ったことに伴い、45億円を特別損失に計上いたしました。

**<事業セグメント別の売上高・営業損益の状況> ( )内は原則として前年同期比増減率**

**・楽器事業 売上高 2,167億円(前年同期比 2.0%増) 営業利益 278億円(前年同期比 26.6%増)**

楽器は、前年が新製品効果で好調であったエレクトーンを除き、全ての楽器群で増収となりました。

アコースティックピアノが特に中国で売上げを伸ばしたほか、電子楽器はデジタルピアノおよびポータブルキーボードがいずれも全地域で増収となりました。管楽器は北米および国内をはじめ全地域で、ギターは欧州および中国を中心に売上げを伸ばしました。

セグメント全体の売上高は、第2四半期に国内音楽教室の運営を一般財団法人ヤマハ音楽振興会に移管したことに伴う84億円の減収影響があったものの、楽器販売が好調に推移し、前年同期に比べ44億円(2.0%)増加の2,167億円となりました。

営業利益は、58億円(26.6%)増加の278億円でした。

**・音響機器事業 売上高 906億円(前年同期比 9.8%増) 営業利益 78億円(前年同期比 68.5%増)**

オーディオ機器は第1四半期での販売が振るいませんでしたが、第2四半期以降は海外を中心に売上げを伸ばし、増収となりました。PA機器は好調に推移し、引き続き二桁成長を維持しました。業務用通信カラオケ機器は減収となったものの、ICT(Information and Communication Technology)機器はルーターおよび音声コミュニケーション機器が堅調に推移しました。

セグメント全体の売上高は、前年同期に比べ81億円(9.8%)増加の906億円となりました。

営業利益は、32億円(68.5%)増加の78億円でした。

**・電子部品事業 売上高 105億円(前年同期比 0.4%減) 営業利益 6億円(前年同期は12億円の営業損失)**

半導体はモバイル機器向けデジタルアンプの販売が振るわなかったものの、第2四半期までのアミューズメント機器用LSIの増収が寄与し、ほぼ前年並みの売上高となりました。

セグメント全体の売上高は、前年同期に比べ0.4億円(0.4%)減少の105億円となりました。

営業利益は、6億円(前年同期は12億円の営業損失)と黒字化しました。

・ **その他の事業 売上高 179 億円 (前年同期比 0.7%増) 営業利益 7 億円 (前年同期比 135.9%増)**

その他の事業では、FA 機器の出荷が伸びたほか、ゴルフ用品事業およびリゾート事業の売上げも堅調であったことから、自動車用内装部品の落ち込みをカバーし、ほぼ前年並みの売上高となりました。

セグメント全体の売上高は、前年同期に比べ、1 億円 (0.7%) 増加の 179 億円となりました。

営業利益は、4 億円 (135.9%) 増加の 7 億円となりました。

□ **2016 年 3 月期通期連結業績予想について** — 売上高は据え置き、利益を上方修正 —

2016 年 3 月期通期連結業績予想は、10 月 30 日公表時には、売上高 4,370 億円 (前期比 1.1%増)、営業利益 370 億円 (前期比 22.8%増)、経常利益 375 億円 (前期比 20.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益 290 億円 (前期比 16.3%増) としておりました。

今回の業績予想では、売上高は据え置きといたしますが、利益については、営業利益 410 億円 (前期比 36.1%増)、経常利益 415 億円 (前期比 32.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益 345 億円 (前期比 38.4%増) に上方修正いたします。

尚、本予想の売上高には、国内音楽教室の運営移管に伴う 124 億円の減収を織り込んでおります。

□ **配当予想の修正について**

本日公表の連結業績予想を勘案し、期末配当予想を前回の18円から26円に修正いたします。これにより、通期の配当予想は前回の36円から44円に修正いたします。

注) 文章中の売上高、損益の数値は、原則として億円未満四捨五入で記載しております。

また、業績予想における第 4 四半期の想定為替レートは、対 US ドル 120 円、対ユーロ 130 円 (いずれも前回予想時と同じ) です。

以上

## 2016年3月期 第3四半期業績資料

ヤマハ株式会社

2016年2月4日

	前年第3四半期 (‘14/10-12月)	当第3四半期 (‘15/10-12月)	前年第3四半期累計 (‘14/4-12月)	当第3四半期累計 (‘15/4-12月)	前期実績	当期予想	前回当期予想 (15/10/30発表)
	15年3月期	16年3月期	15年3月期	16年3月期	15年3月期	16年3月期	16年3月期
売上高	1,169億円	1,183億円	3,232億円	3,358億円	4,322億円	4,370億円	4,370億円
国内売上高	393億円 (33.6%)	342億円 (28.9%)	1,178億円 (36.5%)	1,074億円 (32.0%)	1,604億円 (37.1%)	1,442億円 (33.0%)	1,449億円 (33.2%)
海外売上高	776億円 (66.4%)	841億円 (71.1%)	2,054億円 (63.5%)	2,284億円 (68.0%)	2,718億円 (62.9%)	2,928億円 (67.0%)	2,921億円 (66.8%)
営業利益	106億円 (9.1%)	157億円 (13.3%)	257億円 (8.0%)	369億円 (11.0%)	301億円 (7.0%)	410億円 (9.4%)	370億円 (8.5%)
経常利益	109億円 (9.3%)	154億円 (13.0%)	260億円 (8.0%)	376億円 (11.2%)	312億円 (7.2%)	415億円 (9.5%)	375億円 (8.6%)
当期利益(*1)	99億円 (8.5%)	131億円 (11.1%)	207億円 (6.4%)	305億円 (9.1%)	249億円 (5.8%)	345億円 (7.9%)	290億円 (6.6%)
為替レート(決済レート)	112円/US\$ 138円/EUR	121円/US\$ 135円/EUR	105円/US\$ 140円/EUR	122円/US\$ 134円/EUR	109円/US\$ 141円/EUR	121円/US\$ (*5) 134円/EUR	121円/US\$
ROE(*2)	12.7%	15.0%	9.2%	11.5%	8.1%	10.0%	8.3%
ROA(*3)	7.9%	9.9%	5.8%	7.6%	5.1%	6.6%	5.5%
1株当たり利益	51.2円	67.6円	106.9円	157.5円	128.8円	178.5円	149.8円
設備投資 (減価償却費)	30億円 (33億円)	29億円 (32億円)	98億円 (92億円)	77億円 (94億円)	138億円 (126億円)	123億円 (127億円)	138億円 (129億円)
研究開発費	64億円	62億円	185億円	185億円	254億円	251億円	255億円
(キャッシュフロー)							
営業活動	66億円	127億円	131億円	209億円	317億円	410億円	395億円
投資活動	▲21億円	49億円	▲92億円	▲10億円	▲117億円	▲20億円	▲120億円
フリーキャッシュフロー	45億円	176億円	39億円	199億円	200億円	390億円	275億円
期末在庫高	-	-	949億円	952億円	878億円	921億円	903億円
(要員数)							
国内	-	-	6,617人	6,266人	6,541人	6,200人	6,200人
海外	-	-	13,417人	13,993人	13,426人	14,200人	14,300人
正社員計(*4) (連結範囲変動による増減)	-	-	20,034人 (261人)	20,259人 (▲104人)	19,967人 (257人)	20,400人 (▲100人)	20,500人 (▲100人)
正社員外要員(期中平均)	-	-	7,565人	8,143人	7,860人	7,900人	7,700人
(事業別売上高)							
楽器	763億円 (65.3%)	736億円 (62.2%)	2,124億円 (65.7%)	2,167億円 (64.6%)	2,817億円 (65.2%)	2,815億円 (64.4%)	2,815億円 (64.4%)
音響機器	318億円 (27.2%)	361億円 (30.5%)	825億円 (25.5%)	906億円 (27.0%)	1,128億円 (26.1%)	1,185億円 (27.1%)	1,185億円 (27.1%)
電子部品	30億円 (2.6%)	26億円 (2.2%)	106億円 (3.3%)	105億円 (3.1%)	134億円 (3.1%)	130億円 (3.0%)	130億円 (3.0%)
その他	57億円 (4.9%)	60億円 (5.1%)	178億円 (5.5%)	179億円 (5.3%)	242億円 (5.6%)	240億円 (5.5%)	240億円 (5.5%)
(事業別営業利益)							
楽器	78億円	111億円	220億円	278億円	251億円	315億円	285億円
音響機器	27億円	43億円	47億円	78億円	61億円	85億円	75億円
電子部品	▲3億円	▲1億円	▲12億円	6億円	▲14億円	5億円	5億円
その他	4億円	4億円	3億円	7億円	4億円	5億円	5億円

### (単独の状況)

売上高	550億円	591億円	1,808億円	1,821億円	2,337億円
営業利益	23億円 (4.2%)	60億円 (10.2%)	99億円 (5.5%)	148億円 (8.1%)	105億円 (4.5%)
経常利益	34億円 (6.2%)	63億円 (10.7%)	179億円 (9.9%)	267億円 (14.6%)	245億円 (10.5%)
当期利益	40億円 (7.3%)	11億円 (1.9%)	178億円 (9.9%)	201億円 (11.0%)	253億円 (10.8%)

\*1 当期利益=親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

\*2, 3 ROE・ROAは年換算値

\*4 要員数=期末社員在籍数

\*5 下期為替レート US\$=120円、EUR=130円

連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の連結業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。